

【インターンシップ受入れ】 令和元年9月3日～5日（3日間）

茨城大学工学部3年生のインターンシップを下記日程で受け入れました。

- 第1日：オリエンテーション 建設コンサルタントおよび会社概要説明
計算ソフトを使用した設計計算演習
- 第2日：CAD製図実習（二次元および三次元CAD）
- 第3日：現場見学

今回は3日間という短い期間でしたが、慣れない環境の中で熱心に建設コンサルタント技術者としての就業体験をしていただきました。

弊社には同学部卒業の設計技術者が2名在籍しておりますが、私達も就業中の指導や休憩時間のコミュニケーションを通じて立場の違う視点からの話を聞け、有意義な時間を持つことができました。

今回の体験が少しでも今後の就職活動や進路の選択に役立てていただけたら幸いです。

最終日にインターンシップの感想を書いていただきました。本人の了承のもと掲載します。

インターンシップ感想

今回のプログラムでは、擁壁の計算やCAD実習などの基礎的な課題を丁寧にご指導いただき、勉強させていただきました。黙々と実務をこなす職員の皆様をみて当初は緊張しましたが、皆様と同じ空間で作業させていただくことで、設計部の雰囲気や実務の内容を体感することができました。最終日におこなった現場見学では、CAD実習の題材であった道路の完成形を間近で見学させていただきました。一口に道路といっても、雨水の流れや排水溝の設計など、様々な検討のうえで形になっているのだということを実感しました。道路や橋梁などの公共事業に対して、今までどこか他人事のような印象を抱いていましたが、その設計課程の一部と施工現場を見せていただいたことで、非常に身近なものに感じるようになりました。また、プログラムの内容は大学の講義と関連する部分もあり、漠然と学んでいた知識が今回の体験と結びつき、土木事業に対する理解と興味をより深めることができましたと思います。

3日間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。今回のインターンシップは、自分のキャリアを考える上で大変貴重な経験になったと感じます。この経験を手掛かりに、土木業界で必要となるスキルや考え方についてさらに知見を深めて学んでいこうと思います。この度は誠にありがとうございました。